

第24回 書写書道教育夏期講座

対象：小中学校国語・書写担当教員、高等学校書道担当教員。

書道愛好者。埼玉県内在住または在勤の方 など。

目的：書写書道教育についての理解を深める。

作品制作を通じて、書の表現力を高める。

期日：平成30年8月3日（金）、4日（土）

会場：文教大学越谷校舎 4号館 （422R・426R）

定員：50名

備考：希望講座（A又はB）を明記してください。※当日のコース変更はできません。ご了承ください。

◆講義内容：A（書文化）コース

講師：吉沢 義和（元文教大学文学部教授）

講義① 「創作（1）」 ・ 創作の手順

講義② 「創作（2）」 ・ 漢字の書を中心に作品の構想を練る

講義③ 「創作（3）」 ・ 構想をもとに試書する

講義④⑤ 「創作（4）」 ・ 小品（半切以下）を仕上げる

講義③ 「講義」 ・ 書の鑑賞の態度

書作品の創作と鑑賞について学びます。書作品制作の過程・手順を学び、漢字を素材とした創作に取り組みます。受講者によって書道経験はそれぞれでしょうが、創作のための基礎から学び、小品作品を仕上げてみましょう。また、制作した作品を通して、作品の鑑賞方法についても学びます。

◆講義内容：B（学校教育）コース

講師：豊口 和士（文教大学）

講義① 「学習指導要領概説」（小中高）

講義② 「実技（1）」 ・ 基本的な用筆法・運筆法

講義③ 「実技（2）」 ・ 漢字（楷書）

講義④ 「実技（3）」 ・ 漢字（行書）

講義⑤ 「実技（4）」 ・ 平仮名・片仮名
・ 漢字仮名交じりの書

講義⑥ 「実技（5）」 ・ その他（草書・隸書・篆書・仮名など）

小・中学校国語科書写、高等学校芸術科書道の指導に必要な知識・技能について、基礎基本となる事項について学びます。技能面では、基本的な用筆法・運筆法から始め、書写および書道の学習領域全般について幅広く確認していきます。また、小中高学習指導要領のポイントを概説します。

平成30年度 文教大学

言語文化研究所 夏期講座

平成30年8月3日(金)

講座終了後、懇親会があります(参加費無料・軽食有)

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
英語教育夏期講座	「フォニックスに頼りすぎない 音声教育」 小田 節子(金城学院大学)	「Producing questions is very hard. Really?」 Simon Evans(国際基督教大学)	「英語テスト結果の視覚化」 伊藤 隆(文教大学)
日本語教育夏期講座	「15,16世紀の中国資料から見る 日本語教育」 蔣 垂東(文教大学)	「韓国における日本語教育史」 権 景愛(韓国外国語大学)	「中世キリシタン資料から見る 日本語教育」 宮武 利江(文教大学)
中国語教育夏期講座	「漢字の意味」 徐 瓊(北京外国語大学)	「高校の中国語の授業を体験して みようⅡ」 星野 勝樹(伊奈学園総合高等学校)	「現代中国語における日本語から の借用語について」 王 岩(城西国際大学)
ヨーロッパの言語と文化 夏期講座	「ドイツ語圏の言語と文化ードイツ語の授業をのぞいてみよう」 山川 智子(文教大学)	「Bonjour! Ça va? An Introduction to French」 グラヴィアニ・ジャン・フランソワ (文教大学)	「ドイツ語圏の成立」 梶谷 雄二(文教大学・兼)
書写書道教育夏期講座 A. 書文化コース 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	講義1 創作(1) 創作の手順	講義2 創作(2) 漢字の書を中心に 作品の構想を練る	講義3 創作(3) 構想をもとに試書する
書写書道教育夏期講座 B. 学校教育コース 豊口和士(文教大学)	学習指導要領概説(小中高)	実技(1) 基本的な用筆法・運筆法	実技(2) 漢字(楷書)

平成30年8月4日(土)



書写書道のみ2日間開催

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
書写書道教育夏期講座	講義4	講義5	講義6
A. 書文化コース 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる	創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる	講義 書の鑑賞の態度
B. 学校教育コース 豊口和士(文教大学)	実技(3) 漢字(行書)	実技(4) 平仮名・片仮名 ・漢字仮名交じりの書	実技(5) その他(葉書・隷書・篆書・仮 名など)

— お申し込みについて —

文教生参加費・資料代無料!

※事前の申込をお願い致します。

受講料: 無料 ※但し、資料代として500円
(書道のみ1,000円)を当日受付にて申し受けます。

申込締切: 平成30年7月18日(水)必着

申込方法: HPから申込可能です

<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

申込先: 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

文教大学大学院附属言語文化研究所

TEL: (048)974-8811(代) (内線2300)

FAX: (048)974-8012

